令和4年度情報セキュリティ意識調査　所属別・役職別回答率

長岡技術科学大学総合情報課　2022/11/28

所属別回答率

所属	回答者数	対象者数	対象者回答率
事務局	**168**	**191**	**88.0%**
大学戦略課	**22**	**23**	**95.7%**
総合情報課	**12**	**14**	**85.7%**
研究・地域連携課	**17**	**20**	**85.0%**
総務課	**34**	**36**	**94.4%**
財務課	**24**	**28**	**85.7%**
施設課	**5**	**9**	**55.6%**
学務課	**22**	**23**	**95.7%**
学生支援課	**23**	**28**	**82.1%**
入試課	**7**	**8**	**87.5%**
監査室	**2**	**2**	**100.0%**
系等	**211**	**256**	**82.4%**
機械系	**24**	**33**	**72.7%**
電気電子情報系	**33**	**34**	**97.1%**
情報・経営システム系	**19**	**24**	**79.2%**
物質生物系	**40**	**51**	**78.4%**
環境社会基盤系	**26**	**29**	**89.7%**
量子原子力系	**18**	**20**	**90.0%**
システム安全系	**16**	**19**	**84.2%**
技術科学イノベーション系	**20**	**30**	**66.7%**
基盤共通教育系	**15**	**16**	**93.8%**
技術支援センター	**31**	**31**	**100.0%**
その他	**32**	**42**	**76.2%**
合計	**442**	**520**	**85.0%**

役職別回答率

役職	回答者数	対象者数	対象者回答率
事務職員（常勤・再雇用を含む）	**108**	**116**	**93.1%**
教員（常勤・非常勤を含む）	**171**	**209**	**81.8%**
技術職員（常勤・再雇用を含む）	**30**	**30**	**100.0%**
非常勤職員	**105**	**126**	**83.3%**
派遣職員	**11**	**14**	**78.6%**
その他	**17**	**25**	**68.0%**
合計	**442**	**520**	**85.0%**

令和4年度情報セキュリティ意識調査　回答集計

長岡技術科学大学総合情報課　2022/11/28

※Q1～3は所属・役職・氏名の設問のため割愛

Q4. 本調査以前に、「長岡技術科学大学情報セキュリティ管理運用の取扱い」※を読んだことがありますか？（必須回答） ※情報ネットワーク・情報セキュリティの取扱いのページ（本学公式ホームページ内 学内アクセス限定） https://www.nagaokaut.ac.jp/gakunai/designated/security-top/security-top.html 情報セキュリティ規則関係 → 国立大学法人長岡技術科学大学 情報セキュリティ管理運用の取扱い	はい	いいえ		合計
回答数	357	85		442
回答率	80.8%	19.2%		100.0%

Q5. パスワードは充分な複雑さ（長さ・文字の種類）※を設定していますか？（必須回答） ※目安は、【数字+アルファベットの大文字／小文字】を10桁です。	はい	いいえ		合計
回答数	411	31		442
回答率	93.0%	7.0%		100.0%

Q6. 業務上利用しているシステム、サイト、端末毎にパスワードを使い分けていますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	391	51		442
回答率	88.5%	11.5%		100.0%

Q7. パスワードは第三者の目に触れないように管理していますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	441	1		442
回答率	99.8%	0.2%		100.0%

Q8. PC、記録デバイス等を廃棄する場合は、記録されているデータを『完全に消去』していますか？（必須回答・複数選択可）	大学が定期的に実施する不用物品等廃棄において廃棄している	情報システム棟（旧情報処理センター建物）のハードディスククラッシャー(HDD消去装置)等を使用して消去している	専門業者に依頼し、データを消去している	データ消去用の専用ツールを使用して消去している	データ消去用の専用ツールは使用せず、自分で削除や初期化を行っている	物理的・磁気的に破壊している	特に何もしていない	廃棄したことがない	その他	延数合計
延べ回答数	211	39	10	34	38	94	5	173	3	442
延べ回答率	47.7%	8.8%	2.3%	7.7%	8.6%	21.3%	1.1%	39.1%	0.7%	100.0%
その他（具体的回答）	勝手に行えないのでその都度、研究室の教員に相談している									
	担当者にお任せしています。									
	PC、記録デバイス等を廃棄する業務がない									

Q9. 情報セキュリティインシデントに直面した場合の連絡先（内線番号やEメールアドレス）を知っていますか？（必須回答・複数選択可）	知らない	各系等の情報セキュリティ専門部会員	総合情報センターネットワークインフラ部門（旧情報処理センター）	総合情報課　情報セキュリティ担当	総務課　総務係	その他		延数合計
延べ回答数	57	156	178	283	129	5		442
延べ回答率	12.9%	35.3%	40.3%	64.0%	29.2%	1.1%		100.0%
その他（具体的回答）	部屋に紙が貼ってある。							
	担当教員							
	技術開発センター、地域防災実践研究センター							
	研究室の教員に相談している							
	監査室							

Q10. 業務用にUSBメモリを利用していますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	177	265		442
回答率	40.0%	60.0%		100.0%

Q11. 【Q10. で「はい」と回答した場合】 業務用のUSBメモリの利用目的をお答えください。（必須回答）	具体的回答		合計
回答数	177		177
回答率	100.0%		100.0%
（具体的回答）	データの授受等		
	異なるPCへのデータ移動のため		
	イベント講演会等での資料持ち出し（事務局において原則禁止となる前）		
	同室内の別PCへのデータ移動		
	データバックアップ、PC間の移動		
	プリンタの接続時やデータの授受時		
	講義資料や研究データのバックアップ		
	講義のパワーポイントや学会発表のパワーポイントのバックアップ		
	データのやりとり		
	バックアップ		
	健康診断結果データを専用システムに取込む		
	コピー室での講義配布物などの印刷		
	作成した資料等の保存の為		
	計測機器、分析機器からのデータの抜き取り		
	データ保存のため		
	データバックアップ		
	複合機からのスキャンデータの移動など		
	容易にバックアップを取るため		
	コピー機でPDFにしたデータを、パソコンで読み取る。		
	データの印刷のため		
	セキュリティ対策の一環として利用しています。		
	引き継ぎデータの移行、実験データの移行		
	複合コピー機への印刷データの持ち運び		
	印刷や第3者にファイルを受け渡す際		
	論文等の文章の保存に使用		
	業務で使用の為(前任者からそのまま引き継いだもの)		
	入試業務		
	データ移動，受け渡し用		
	学内別室での安全教育等		
	授業用		
	異なる端末でのデータの移行、紙媒体のPDF化（スキャン）		
	バックアップ　実験機器データ保存		
	計測器からのデータ移動		
	入口ゲート管理用PC（スタンドアロン）とのデータ移動，学生対応用（学生との間で、データの受け渡しが必要になった場合），USBプリンタの動作確認		
	紙資料のPDFデータ化の為、校内複合機とPCで使用している。		
	電話交換機室内PC（ネット接続なし）より電話料課金データの取得		
	工作機械（ネット未接続）へのデータ移行		
	紙スキャンデータのスキャナからPCへの移動		
	系の複合機でのプリント・スキャンのため		
	スキャン資料データの受渡し		
	研究や学生実験で使用する資料の保管		
	研究データのバックアップ		
	測定器からの実験データの移動、プレゼン時のスライドのバックアップ		
	大学見学者用概要説明資料		
	主に系内プリンターでPDFファイルを読み込む or 印刷するため		
	研究		
	情報機器同士のデータの移行（学生実験を含む）		
	参考文献の保存		
	データの受け渡し		
	一時的なデータのコピー、フィールドデータの収集		
	ネットワークから独立したシステムとのデータ出力・入力		
	個人データのバックアップ等		
	分析機器の制御用PCから測定データを取り出すため。		
	定例記者会見等での教員からのファイル共有		
	入試課から配布されている。		
	OSの配布メディア，OSのインストーラメディア，回復ドライブメディア，外部業者とのデータ受け渡し，ネットワーク未接続の機器に対するデータの受け渡し		
	実験データの移動		
	実験データのExcelファイルなどを別のPCに移動させるため		
	データ保存		
	講義資料，学会の発表資料の持ち運び，バックアップ		
	原則として漏洩しても問題が生じないデータの持ち運び		
	データの保管，印刷		
	電子データの受け渡し		
	データの移し替え		
	実験データの機器からの移送(個人情報は扱わない)		
	担当授業のスケジュール、教案、教材などの保管		

	一時記録用、受け渡し用
	ファイルを自宅や出張時に使用するため、
	現地観測データなど
	インターネットに接続していない端末からのデータの移動
	大学内での別PCへのデータコピー
	ウィルスチェック済USBで、学内の装置の中間PCへのPDFファイル等を移す　等。
	共済システムデータの取り込み
	実験データの収集
	データの移動
	健康診断システム（スタンドアローン）に学生情報を入れるためや健康診断システムで行っている学生定期健康診断結果・保健室利用記録等の帳票出力の為
	スキャンデータ保管
	物品発注時にネットでの情報をpdf化し、購入依頼に添付するため
	在宅勤務と勤務場所での勤務との併用による作業の継続性のため
	文書の一時保存
	実験データの移行
	装置につないだPCからデータを転送するため
	同室内のPCでのデータの移動
	データを端末ごとに移す時に利用します。
	別P Cへのファイルのコピー
	データ保存
	データ移動のため
	コピー機によるスキャン時に利用
	データの受け渡し
	実験データの保存
	同室内の職員へデータを渡す時に使用。また、上司の教員にデータを渡す時に使用。
	先生とファイルの受け渡し
	データのバックアップ等
	コピー機で使用
	他者よりUSBメモリに情報を入れるよう依頼されたため
	OSインストール等
	入試問題のやりとり
	論文や授業資料などの作成のため
	コピー機で印刷するため
	測定機器からの取り出しデータを、パソコンへ移すため
	一時、データ保管用
	PPTの保存
	広報関係の画像等の保存のため
	データ保存のバックアップ用
	講義資料のパソコン間の移動用
	電気就職事務室前モニターへの投影用に編集したファイルを、業務に使用しているPCからモニターに接続しているPCへコピーするため。
	ESETなどのアンインストールツールやEduroamの自動構成ツールなどをインターネット接続を行っていないPCに使用するため。
	装置からの研究データの持ち運び
	コピー機でのPDFファイル印刷やPDFファイル保存のため
	クロアポ教員のため、別組織での作業を要することがあることから（本務先のパソコンから技大のシステムには入れません）。
	実験データの移動（研究室内限定）
	授業で使う自作教材を持ち運ぶため。
	研究データを他のPCに移し替える
	学生実験データの管理
	バックアップのため
	データのバックアップ
	コピー機からのpdf保存。
	自分のPC間のファイルの移動
	データの一時保存
	印刷機からのスキャナ取り込み
	PC間のデータの移動
	プリンターでの印刷
	ネットワークに接続していない自動ドア管理用PCに利用者情報を取り込むため
	ファイルの共有
	バックアップ用
	研究用データのやり取り
	資料などの保存
	大学の勤務時間中に研究教育の業務を終えることは不可能なので自宅での残業のため。ただし、学生の個人情報（名簿を含む）については一切持ち帰っていない。
	PC間のデータ転送、共用プリンタでの印刷など
	コピー機での印刷
	データをコピーするのため
	過去資料の保存
	授業や研究で使用する資料の保存と持ち運びのため
	スキャン画像の取込み
	学生自習用パソコン室　ゲート情報管理PC用 のデータ操作（データ挿入/更新　削除）
	データ移動
	分析データの保管
	データ共有のため
	実験データ解析等に必要なため。
	ファイル転送、データ保管
	実験データファイルを測定装置制御PCから解析用PCへ移動させる
	データバックアップ
	講演等プレゼンファイルのバックアップ
	実験データの一次的輸送及び紙媒体の文章のPDF化の際に利用
	実験データの移動や保存
	OSインストール用
	To save documents
	講義資料
	データを機器より取得して、パソコンに移すため
	成績管理、会議資料等の管理
	担当授業の期末試験作成・保存など。
	印刷やプレゼンのためのデータの受け渡し
	データの印刷等
	バックアップのため
	入試
	個人情報を含んだ資料を保管するため
	分析センターなどの研究室外のPCからのデータ吸出し用
	入試課がUSBメモリで試験内容のやりとりをしているため。
	業務上必要なデータの一時保存
	データの移行，ソフトのインストーラを保存
	授業の資料を授業で使用する共有PCで画面共有するため
	論文等のデータをコピー機で印刷するため
	印刷
	実験データの輸送
	データの持ち運び
	紙資料のスキャン
	データ管理、保存
	研究データの移動
	データの移動
	測定データの移行
	研究データのバックアップ
	端末間のデータの移動用、印刷用
	複合機からスキャンデータ保存
	印刷（コピー機利用）する時
	論文データ保存
	スキャンするため
	系共通プリンタでの印刷のため

Q12、【Q10、で「はい」と回答した場合】 業務用に暗号化機能付きUSBメモリ※を利用したことがありますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	63	114		177
回答率	35.6%	64.4%		100.0%

Q13、2022年4月1日以降に、在宅勤務を実施しましたか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	125	317		442
回答率	28.3%	71.7%		100.0%

【Q13．で「はい」と回答した場合】 Q14．在宅勤務用端末に対して他人から画面が覗き見られないように対応※していますか？（必須回答） ※覗き見防止フィルタの貼付、離席時のスクリーンロック等。	はい	いいえ		合計
回答数	107	18		125
回答率	85.6%	14.4%		100.0%

【Q13．で「はい」と回答した場合】 Q15．在宅勤務用端末は、他人と共有して使わないようにしていますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	123	2		125
回答率	98.4%	1.6%		100.0%

【Q13．で「はい」と回答した場合】かつ【Q15．で「いいえ」と回答した場合】 Q16．在宅勤務用端末を他人と共有して使わざるを得ない場合は、業務用のユーザやアカウントを別途作成していますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	2	0		2
回答率	100.0%	0.0%		100.0%

【Q13．で「はい」と回答した場合】 Q17．在宅勤務で利用する自宅のルータやモバイルWiFi等は、WiFiのセキュリティ方式として「WPA2」またはこれよりも新しい規格※を利用していますか？（必須回答・単一選択） ※最近「WPA2」より後に策定されたものとして、「WPA3」も登場しています。	はい	いいえ	わからない	合計
回答数	103	1	21	125
回答率	82.4%	0.8%	16.8%	100.0%

【Q13．で「はい」と回答した場合】 Q18．在宅勤務用端末に機密情報を保管しなければならない場合※には、ファイル暗号化（パスワード設定等）を実施していますか？（必須回答・単一選択）※在宅勤務用端末のローカル（内蔵HDD等）に直接ファイルを保存する場合であり、クラウドストレージや学内で業務上利用しているファイルサーバ等に保存する場合は対象外です。	はい	いいえ	在宅勤務用端末には機密情報を保管していない	合計
回答数	34	10	81	125
回答率	27.2%	8.0%	64.8%	100.0%

Q19．Web会議を主催※したことがありますか？（必須回答） ※Zoom、Google Meet、Microsoft Teams等のWeb会議システムを利用した会議の予約、参加者への会議情報の通知等。	はい	いいえ		合計
回答数	250	192		442
回答率	56.6%	43.4%		100.0%

【Q19．で「はい」と回答した場合】 Q20．Web会議の開始時および途中参加者が出た際に、参加者の本人確認を実施していますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	176	74		250
回答率	70.4%	29.6%		100.0%

【Q19．で「はい」と回答した場合】 Q21．Web会議にアクセスするためのURLや会議参加のパスワードを不要なメンバーに伝えないようにしていますか？（必須回答）	はい	いいえ		合計
回答数	249	1		250
回答率	99.6%	0.4%		100.0%

【Q19．で「はい」と回答した場合】 Q22．Web会議の開催中に、必要に応じて不適切な参加者を退出させるなどし、会議を適切に進行していますか？（必須回答）	はい	いいえ	不適切な参加者に出会ったことがない	合計
回答数	46	2	202	250
回答率	18.4%	0.8%	80.8%	100.0%

Q23．本調査や学内の情報セキュリティについて、御意見やコメント等がありましたら、お答えください。（任意回答）	具体的回答		合計
回答数	22		22
回答率	100.0%		100.0%

（具体的回答）

GoogleDriveやkintone等、クラウド型の情報共有システムが学内での利用が急増している。そのような状況で、それらのシステムと個人情報に該当する情報（氏名、生年月日、性別、学籍番号／職員番号等）の掲載についてのルール・規則の制定が求められていると思われる。
Q19．において，遠隔授業を対象として回答しています。
使用上の問合せにいつも丁寧にご回答いただき、ありがとうございます。
情報セキュリティに関連する業務があるため、セミナーや勉強会などの開催があれば積極的に参加したいです。
正直、そもそもパソコンの扱いに精通している訳ではないので用語などが難しく理解が難しいところがある。
主に事務局からのE-mailで本文中に学外のURLへ誘導するものがある。偽メールの可能性もあるので基本的には対応しない。infoなど信用のあるサイトを経ての外部誘導を徹底していただきたい。
自分のセキュリティ意識が低いことを自覚できました。今後はできるだけ留意に努めたいです。
MACユーザです。MACのセキュリティ情報も発信してください。
定期的にこの種の調査を実施して頂くことは本学構成員のセキュリティ意識向上の観点から有意義と思われる．情報リテラシの低い方(機器操作が苦手)については，具体的な事例を紹介できると良いかもしれないと考えている(GoogleDriveの共有方法や，情報漏えい時のトラブル対応など)
徹底してセキュリティ対策を個々人で取り組む余裕はない職場であると感じるため、組織的なセキュリティ対策と、実現性のある最低限、個々人が意識すべきセキュリティ対策があった方が良いと感じています。公開・非公開を問わず。
いつもありがとうございます。
学内infoのセキュリティについてですが，ページ遷移ごとに認証する必要はないと思います．全学で見るとそれなりの時間が無駄になっていると思います．リンクのURLを /nagaokaut.ac.jp/syomu-top?pli=1&authuser=1 のように相対リンクで指定するだけで解決しますので，リンク作成時にはこのように指定するよう事務局内で周知頂けると幸いです．また，既存のものも置換頂けるとありがたいです． また，グループ単位でGoogleドライブ上のファイルの共有範囲を指定できるように，学部4年や教員などの単位でグループをメンテナンスして頂けるとありがたいです．現状では多くの方はURLで共有してしまっているので，グループ単位で指定した方がよりセキュアになると思います．
「長岡技術科学大学情報セキュリティ管理運用の取扱い」という文言が、該当のページhttps://www.nagaokaut.ac.jp/gakunai/designated/security-top/security-top.html　の中に見当たらなかった。よく見ると「国立大学法人長岡技術科学大学　情報セキュリティ管理運用の取扱い」だった。
情報セキュリティ緊急対応団がどこにあるのか、今回初めて知った。
業務用のＰＣがノートＰＣに置き換わりましたが、見る限り課内のほぼ全員がＰＣを机上に放置したまま帰宅しています。盗難や紛失などのリスクはないのでしょうか？ 一般的に、ノートＰＣには、暗号化やローカルドライブにデータを格納しないようにするなどのソフト面でのデータ漏洩対策に加えて、セキュリティワイヤーや施錠できる場所へ保管して帰宅するなど物理的な対策を講じるのが普通だと思います。セキュリティーに対する意識が低いのではないでしょうか？
事務局以外の事務補佐員（主に非常勤、系やセンター、研究室にて雇用されている）に対する、ＩＴ関係のフォローが足りないと感じます。特に使用ＰＣの設定・管理などについて。管理者教員によってセキュリティ知識や情報量などが全然違うので、投げっぱなしなのは無責任ではないかと思うことがあります。少なくとも、学内でのシステム運用についてなどのマニュアル配布や案内、相談先などの通知が全員にあっても良いのではないかと考えます。（どこが管轄してるのかなどもわかりづらいですし、マニュアルは学内インフォにあるから勝手に見てくださいというのはどうかと思います）
設定や注意事項などがメールで届くが、専門的な用語の多い注意事故などが来ても理解できない。所属している部署では誰に相談していいのか分からない。
定期的に意識を見直すきっかけとなり良いと思います。
「調査のURLは、学内infoの情報セキュリティ担当のページ内に掲載していますので、御確認ください。」<- パッと見ても見つからなかったので、迷惑メールかと思いました。
1．こういったステレオタイプなアンケートに何の意味があるのか、きちんと説明出来ますか？督促されて「無視した」などとさらに連絡を貰うのが嫌で仕方なく時間を割いていますが、「担当部署が仕事をしている感を出すため」だったり「情報セキュリティのアリバイ作りのため」にどれだけ教員に迷惑をかけているか理解して下さい。 2．本学はGoogleに魂を売り飛ばした様ですが、教員の個人持ちの＝私費で維持しているスマホ・携帯を二重認証に使用させているのは明確な労基法違反です。民間企業で業務に必要な社員全員に会社の経費で業務専用のスマホを配布しているのどうしてか？よくよく考える必要があります。例えば私が自分で業務専用スマホを購入し、そのスマホの業務への使用回数と維持費を記録してそれを業務上強制された必要経費として損害賠償請求をしたら大学は１００％敗訴しますが、大丈夫でしょうか。 3．上記２に関連して、「Cookieを消すからだ」という的外れなコメントを貰ったことがありますが、情報漏洩を防ぐためのイロハのイに、履歴やキャッシュ、Cookieをそのままにせずに、都度消去しながらネットにアクセスすることがあります。言っている意味がわかりますか？ 4．実際のところ、例えば学内infoにログインして業務でwebを使って作業をするとありとあらゆる情報をGoogleは抜いていて、cookieを消さずに例えば検索サイトのトップページやショッピングサイトを表示すると、「貴方へのお勧め」で業務上の入力ワードを勘違いしたと思われる広告が馬鹿みたいに表示された時には、大変衝撃を受けました。 5．何でもクラウド数の方々にもひとこと言っておきたいと思います。既に何度か社会的大事件も起きていますが、クラウドというのはアクシデント（情報漏洩、データの破壊など）に対する賠償責任がどの様な契約であっても、社会的な責任は全て本学に向けて追及されます。言っていることがわかりますか？他人任せで俺は知らない、Googleのせいだ！では通用しないのです。使うなとは言いませんが、クラウドを盲目的に１００％強制する今のやり方は悪手です。 最後に、どの様な組織にも「本音と建前」があることは理解しています。しかし、最近のこの手のアンケート攻撃や講習攻撃（苦笑）は、事務局より一方的・強制的にあああしろ・こうしろ・あれをやれ・これもやれ、というものばかりであり、件数の面でも"予算の無駄遣い"という面でも許容限度を完全に超えています。一般企業ならば確実に業績不振の主因の一つとなっているでしょう。
Please translate the next survey in English
セキュリティが高いのは喜ばしいことですが、たまに大事なメールがセキュリティではじかれて届かないことがあるようです。